



ライアー響会
ニュース
vol.76
2023.1.28

ライアー響会・運営会発行
Tel 042-469-8422
e-Mail hibiki@leierkyokai.jp
ホームページ <https://leierkyokai.jp/>

◆会員のみなさま

新年おめでとうございます。今年もライアーと共にみなさまが豊かな時間をすごされますことを願っております。

さて、3年後の2026年は「新しいライアー」が誕生して100年目を迎えます。E.プラハトとL.ゲルトナーによって、スイス・ドルナッハで第一号のライアーが作られました。第一次世界大戦が終わって厳しい状況の中で生まれた新しいライアー。今では東方の日本でも多くの方々に弾かれています。とてもうれしいことです。

ここ数年、新型コロナウイルス感染での活動制限はありましたが、私たちは少しずつ「ライアー響会の催し」をしてきました。3年後にはもっと自由に行動できるように、また海外へも自由に行き来できるとよいですね。

(ライアー誕生100周年のお祝いをスイスで行う準備がされていると聞いています。)

(泉本信子)

■公開講座No.58

「歌声の響きをつくる13

～ライアーの響きにふさわしい歌い方とは～

日時：2022年11月13日(日) 10:00～13:00

会場：成美教育文化会館ギャラリー

講師：古賀美春

今回で13回を数える古賀美春先生の講座。「ライアーの響きにふさわしい歌い方って、どんなものだろう。どんなことをするのか」と、初参加の私はワクワク、楽しみにしていました。

先生の明るいお声、お話とともに、レッスンは始まりました。最初は、歩くこと！しかも、音を立てずに。会場内を自由に歩いて良いとのことなので、そっと歩いていると、自分の存在そのもの、自分の肉体の中にいる自分、を感じました。次に、先生は、「同じように歩いて、他の人とすれ違う時、その存在を“何となく”感じてみて」とおっしゃいました。やってみますと、何か大きな感覚はないのですが、自分の外側にある存在、ということを意識しました。

レッスンは、呼吸。息を吐き切り、さらに吐き、自然に吸い込んだ息をまたfーと音を出しながら吐き切り。を繰り返し、顎を下へストンと落として緩め、mーと音を出してみる、シンプルなフレーズを動きながら歌ってみるなど、身体や心のかたさ、緊張を取り去るように、順を追って進んでいきました。

力みのない状態となったからでしょうか、みんなでひとつの音程を発すると、空間に、澄んだ響きがありました。そこから五度音程の和音へと分けられると、純度の高い、とても美しいハーモニーが生まれました。本当に、美しかったです。音そのものに身を委ねる大切さを、学ぶことができました。(竹林直子)

◆会報19号はいかがでしたか。

巻頭にはコリン・タンサーの「エブリマン」について、そして追悼冊子『Colin』からはご家族の文章を載せました。彼の人となりが伝わってきます。

『「ライアーのための四季のひびき」に寄せて』では、楽譜集制作の過程と掲載曲について書いていただきました。6月には曲を弾く講座も予定されています。

リンデンベルクさんの「アドベント・ガーデンの由来」は1986年に書かれたものですが、どのように行われてきたのか、興味深い内容になっています。

「果てしない軌跡」は第1章の最後の部分です。楽器を手に読み進めてくださると嬉しいです。

原稿を寄せてくださったみなさま、翻訳を引き受けてくださった方々、ありがとうございました。(水野珠実)

◆「ライアー～新しい弦楽器の誕生と可能性」増刷のお知らせ
しばらく在庫切れの状態が続いていましたが、第三刷ができあがりました。巻末の「学校と団体」「楽器制作工房」のページが新しくなっています。ライアー誕生の頃の熱と関わっていた方たちの思いが伝わってくる一冊です。まだ読まれていない方は、ぜひ！ライアーの可能性を探りながら、その世界を深めていきましょう。

(水野珠実)

■響会発行の以下の23冊を販売しています。

希望される方はお申し込みください。

(別途送料。1万円以上ご購入の場合は日本国内のみ送料無料)

①ライアー響会会報 創刊号～19号(すべて付録楽譜付)

(一般の方には17号まで販売しています。)

各号とも 会員1800円 一般2000円

②藤井喬梓編「四つの日本のわらべ歌」

会員1200円(1冊に限り) 一般1500円

③「ライアー～新しい弦楽器の誕生と可能性」

(マリア・ホランダー、ペーター・レッベ編

／猿谷利加、水野珠実、泉本信子訳)

会員2700円(1冊に限り) 一般3200円

④ヴォルフガング・フリーベ編

「レーゲンボーゲン～ライアーとその他の楽器のための歌と楽曲～」

会員2300円(1冊に限り) 一般2500円

⑤ライアーのための「四季のひびき」

会員2000円(1冊に限り) 一般2200円

申込先：E-mail hibiki@leierkyokai.jp

《響会ライブラリーに在庫のある楽譜集のご紹介②》

《Komposition für die Leier》Jan Nilsson / (ライアー曲集 ヤン・ニルソン) ¥2,600

1976年に初版が発行された曲集を新版として再版するにあたり、G.バイルハルト氏が書かれた序文と曲集の目次をご紹介します。ご興味ある方は小林までお問合せください。

新版への序文 2022年

ヤン・ニルソン (1931.2.7-2021.9.21)は印象的な作品群を残しているが、これまで部分的にしか出版されておらず、スカンディナヴィア諸国以外ではあまり知られていない。この新版によって、作曲家が1976年に少数で出版したライアーのための小品が再び入手できるようになった。ヤン・ニルソンが序文で述べているように、これらの曲はさまざまな場面でさまざまな意図をもって書かれたものである。そのため楽器編成も、ソロからアンサンブルまで幅広く対応している。音楽オリエントミエ作品のために書かれたインターバルスタディには特別な位置づけが与えられている。

新装版では英語への翻訳が追加された。サイモン・ペッパーに感謝します!ただひとつの小さな変更を除いては、オリジナル版の配置を踏襲している。今回、これまで未発表のプレリユードを追加した。また、キーチェンジの頻度が高くなりすぎないように、一部の曲は新たに設定している。

ゲルハルト・バイルハルト

《収録曲》

- ◇カノン
- ◇ミカエルマスのための音楽
- ◇オスティナート
- ◇プレリユード
- ◇アイリッシュ・メロディー
- ◇インターヴァル メタモルフォゼ (SL)
- ◇インターヴァル メタモルフォゼ (SL/SL/AL)
- ◇アルトライアーのための5つのプレリユード
- ◇テーマとヴァリアーション
- ◇復活祭の音楽
- ◇ソプラノとアルトライアーのためのプレリユード

ライアー響会会員が関わるコンサートや講座がある場合、ライアー響会までお知らせください。以下の項目で情報をお送りください。

1. 開催する都道府県名
2. 日にち(時間)
3. タイトル(演奏会・講演・講座等)
4. 演奏者または講師
5. 会場 6. 主催 7. 問い合わせ先

今後の響会の催しの予定

2月11日(土・祝) 会員のための講座No.51「最新号(19号)の会報付録楽譜を弾こう!」東京・早稲田奉仕園リパティホール

2月23日(木・祝) 10:30 ~ 16:00 頃「ライアーオーケストラ第9期」2回目練習 横浜・みどり野幼稚園ホール

4月2日(日) 会員のための講座No.52「M.トビアッセンの作品を弾こう “夜のエルベ川で”
~D.カバレフスキーのメロディーによる7つの情緒ある風景~」 東京・成美教育文化会館 ギャラリー

6月4日(日) 公開講座No.60「楽譜集『四季のひびき』をまるごと一冊響かせよう!
~ひとつひとつの曲とそれぞれの季節の響きの空間の体験~ in 東京」 東京・成美教育文化会館 ギャラリー

6月24日(土) 公開講座No.61「楽譜集『四季のひびき』をまるごと一冊響かせよう!
~ひとつひとつの曲とそれぞれの季節の響きの空間の体験~ in 京都」 京都・京都教育文化センター

会員が関わるコンサートや講座のお知らせ 現在ある情報から

※ HPもご参照ください。

3 月 March

◆12日(日)14:00 東京・大田区
東京集会聖堂建設のためのチャリティ
朗読とライアーのコンサート
朗読:中谷三恵子、
演奏:高木英二子、皇恭子、芝山恭子
会場/主催:日本キリスト者共同体東京集会
問合せ:芝山 T/F 0297-68-7538
leiermoon@gmail.com

◆24日(金)14:00 神奈川・横浜市
Andante 2nd ライアーコンサート
『天球のハーモニーを求めて~ R.シュタイナー
の詩に基づいた黄道十二宮の歌』
演奏/主催:宮沢あけみ
会場:あかいくつ劇場(横浜人形の家 4F)
問合せ: AndanteLeier@gmail.com
Facebook/Instagram : Andante ライアー

◆25日(土)26日(日)10:00 茨城・つくば市
ライアー講座『0からのライアー』
講師: 田原真樹子
会場:つくば市ふれあいプラザ多目的ホール
主催:つくばライアーの響き
問合せ:芝山 T/F 0297-68-7538
leiermoon@gmail.com (定員有/要申込)

4 月 April

◆16日(日)14:30 長野・軽井沢町
ライアーのひびき in 軽井沢
演奏: アンジェリカ
会場: 軽井沢大賀ホール
主催: アンジェリカ
問合せ: ootakuboheme@gmail.com
(宮坂麻里)

◆26日(水)18:30 東京・杉並区
「語り・歌・ライアー」

ききょうそん
第23回 鬼京芋孫ひとり舞台
食と人生 岡本かの子作「鮎」「家霊」
演奏: 鬼京芋孫 (鬼頭正明)
主催: 鬼頭正明
会場/問合せ: 名曲喫茶ヴィオロン
Tel 03-3336-6414
※特に予約の必要はありません。
※今年の予定は以下のとおりです。
5/17(水)、6/7(水)、8/9(水)、10/18(水)、
12/8(金)

7 月 July

◆29日(土)~8月4日(金) 北海道・伊達市
ひびきの村 サマープログラム
「ライアーのある暮らしのために」
講師: 吉良 創
会場: ひびきの村
主催: NPO 法人 人智学共同体ひびきの村
問合せ: http://www.hibikinomura.org/